

## 2021年 ベストのICT教材を活用しよう！

### プログラミング(小学生対象)

2020年度から小学校ではプログラミングが必修化されました。文科省によると、その目的は①「プログラミング的思考」を育むこと②プログラムの働きやよさ、情報社会がコンピュータをはじめとする情報技術によって支えられていることなどに気付くこと③身近な問題の解決に主体的に取り組む態度やコンピュータ等を上手に活用してよりよい社会を築いていこうとする態度などを育むこととしています。

ベスト個別指導塾では、このことを踏まえプログラミング的思考を身につけるツールとして、『キュレオプログラミング教室』を導入しました。その特徴は次のようになっています。



#### ①大学入試を見据えた本格的なカリキュラムで実力が身につく

2024年度よりスタートする大学入学共通テスト「情報」にてプログラミングが出題されます。新大学入試を見据えてプログラミングの基礎30概念を学びます。



#### ②本物のゲームさながらの教材で楽しく学べる

1回の授業で平均して3～4つのゲームを作りながらプログラミングの基礎を学びます。魅力的なキャラクターや本格的なストーリー設定で、夢中になって楽しく学習を進めることができます。

#### ③「プログラミング能力検定」合格で自信がつく

カリキュラムは「プログラミング能力検定」のレベル1～4に準拠しています。検定に合格すると合格証明書を貰うことができ、達成感を味わいながら自信をつけることができます。

#### ビジュアルプログラミング



「Scratch」

キュレオは、IT企業サイバーエージェントグループが運営する老舗小学生向けプログラミングスクール「Tech Kids School」が監修しています。2013年から本格的なプログラミング教育カリキュラムを延べ3万人以上に提供し、多くのプログラミングコンテストで受賞者を輩出しています。

プログラミングと聞くと、難しそうという印象を受けてしまうかもしれませんが、キーボードが使えない初心者の方にも安心して始められるようになっています。百聞は一見にしかずです。少しでも興味をお持ちになりましたら、無料体験もできますので、ぜひお問い合わせください！

### スピーキング (中学生対象 ※英検2次対策は中高生対象)

2023年の春入試(現在中1の生徒さんが対象)からは都立高校入試でスピーキングテストの導入が予定されています。スピーキングテストに関する東京都教育委員会の発表によると、英語4技能育成に向けた「話すこと」の指導の充実やその評価の活用を明言しています。つまり、昔のような“単なる音読”ではダメということですね。

そこでおすすめなのが、ベスト個別指導塾で実施している『スピーキング講座』！

### 【スピーキング講座のポイント】

- ①中学の教科書に沿った学習から英検準1級レベルの高度なスピーキングのトレーニングまで幅広く対応
- ②生徒さんの学力や目的に応じて、一人ひとりに合わせたトレーニングが可能
- ③タブレットを使ってAIが発音を徹底的に分析・得点化  
(対人と違い判定はブレません)



学習のチャンスはいくらでもあります。定期テスト前に試験対策／テストが終わった後の復習や予習／英検対策 などなど…。いつ始めたらいいかなんて悩まず、今すぐ始めてみませんか？まずはお気軽に教室までご相談ください。

## ブロードバンド予備校(高校生対象)

大学入試の受験方法は、大きく分けて4つあります。総合型選抜、学校推薦型選抜、共通テスト利用、一般選抜です。さらには、英語の外部検定試験も導入されています。大学入学者の半数がいわゆる推薦入試である総合型選抜・学校推薦型選抜で入学しています。一般選抜のみという考え方では、合格のチャンスを逃しています。このように多様化する大学受験に備え、優位に受験をしていきたいですね。そこでお勧めするのが、ブロードバンド予備校です。

### ブロードバンド予備校(映像授業)のポイント



- ①どの科目にも対応し、受験対策(小論文、共通テスト、一般選抜)、学校進度対応、定期テスト、英検/GTEC対策など目的に応じて選択できる
- ②自分の予定に合わせて受講できる
- ③【3段階学習システム】で、無理なく学習を進められる



### 【3段階学習システム】

- STEP①導入講義** 新しい単元の重要ポイントを導入講義で学習。授業は予習していないことを前提としているので安心です。重要ポイントを確認後、例題を使って解法の仕方を学びます。
- STEP②自主演習** 実際に解くことで「わかるところ」「わからないところ」を整理。自分の弱点箇所を把握して、次の解説講義に移ります。学力定着には、インプット以上にアウトプットが重要です。
- STEP③解説講義** 講師による解説講義を聞き、自分の答えと照らし合わせます。知識を整理すると共に+α事項も習得。解答プロセスを聞くことで、演習時に出た疑問点をすべて解消し、弱点部分もしっかりとフォロー。習ったことを完全にします。

映像授業は様々なところで活用されつつありますが、目標に向けてカリキュラムを組んで受講していけることもこの映像授業の良いところです。★春の無料講座★受付中です！